

無印良品

鳩時計 ホワイト／グレー

取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

付属品		
単3形アルカリ乾電池	1個	
壁掛け用木ねじ	1個	
クッション	4個	
取扱説明書（本書）	1部	保証書付

取扱説明書番号 4ZH617AZ-1（Y1208）

安全上のご注意

よくお読みのうえ、必ずお守りください。

- 図記号の説明
- ①は、禁止（してはいけないこと）を示しています。
- ❶は、指示する行為を必ずすることを示しています。

❶ 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

- ❶ 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない

万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

- ❶ 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 電池に傷をつけたり、分解したりしない。
- 電池を加熱したり、火の中に入れたりしない。

- ❶ 電池から液漏れが起きてしまったときは、素手でさわらない
- 電池から漏れた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
 - ゴム手袋をして電池を外して、漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様室にご相談ください。

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 時計を掛けたとき、静電気により時計および壁が汚れることがありますので定期的に汚れを落としてください。

電池・時計の廃棄

- お住まい地区自治体の指定に従ってください。
- 電池と時計を分別して廃棄してください。

保証書

製品名	鳩時計	ホワイト／グレー	
お買い上げ日	年	月	日
お客様 お名前			
お客様 ご住所			
TEL			
販売店印			

上記項目が未記入の場合は無効です。〔保証期間〕 お買い上げ日より1年以内

上記項目が未記入の場合は無効です。〔保証期間〕 お買い上げ日より1年以内

■保証について

通常のお取り扱いで万一機械故障が生じた場合、保証期間中に下記までの保証書を添えてお申し出されば無償にて修理・調整いたします。ただし、次の場合は保証期間内でも有償修理になりますのでご了承ください。（ご使用の際はこの取扱説明書を必ずお読みください。）

- 1) 誤ったご使用による故障、またはお取扱いの不注意による故障
 - 2) 不適当な修理や改造による故障
 - 3) 火災または天災による故障
 - 4) ご使用中に生じる外観上の変化（本体の傷など）
 - 5) 本保証書のご提示がない場合
- また修理の際、外観の違う代替品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

株式会社 良品計画	輸入元
〒170-8424 東京都豊島区東池袋 4-26-3	リズム時計工業株式会社
お客様室 ☎ 0120-14-6404	お客様相談室 ☎ 0120-557-005
平日 10:00～21:00、土・日・祝 10:00～18:00	(9:00～17:00 土日、祝日および年始年末、夏季休日を除く)

⚠ 注意 傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容

- ❶ 電池の⊕⊖を正しく入れる
- ❶ 液漏れや発熱の原因となり、故障やけがの原因になります。
- ❶ 浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない
- ❶ さびの発生や故障の原因になります。
- ❶ 分解したり改造しない
- ❶ 故障の原因になります。
- ❶ 落としたり、たたいたりして衝撃を与えない
- ❶ 故障や破損の原因になります。
- ❶ 下記のような場所では使わない
- ❶ 品質や精度の低下、部材の変形、劣化、故障の原因になります。
- 直射日光が当たる所。
 - 温度が＋50℃以上の所。
 - 温度が－10℃以下の所。
 - ほこりが多く発生する所。
 - 強い磁気が発生する所。
 - 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
 - プールや温泉場など、ガスの発生する所。
 - 調理場など、多くの油を使用する所。
 - 非常に乾燥した状態や多湿な状態が長く続くと木枠が傷むことがあります。
 - ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

製品仕様

時計の種類	クォーツ時計
時間精度	平均月差±20秒 気温が5～35℃の範囲で使用
使用温度範囲	－10～50℃ *結露しないこと
報時機能	毎正時、30分に鳴る
報時精度	毎正時において、表示時刻に対して±30秒
報時音	ふいご式
暗所自動鳴り止め	明暗センサーと連動して暗になると停止
音量調節	なし
使用電池	単3形アルカリ乾電池 JIS規格 LR6 1個
電池寿命	約1年間 報時17回／日 1回は正時、30分をセット *明るい時間17時間、暗い時間7時間として
外形寸法	約幅93mm 奥行き106mm 高さ200mm
質量	約690g(電池含む)

※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

図は操作説明用ですので実際の商品と異なることがあります。

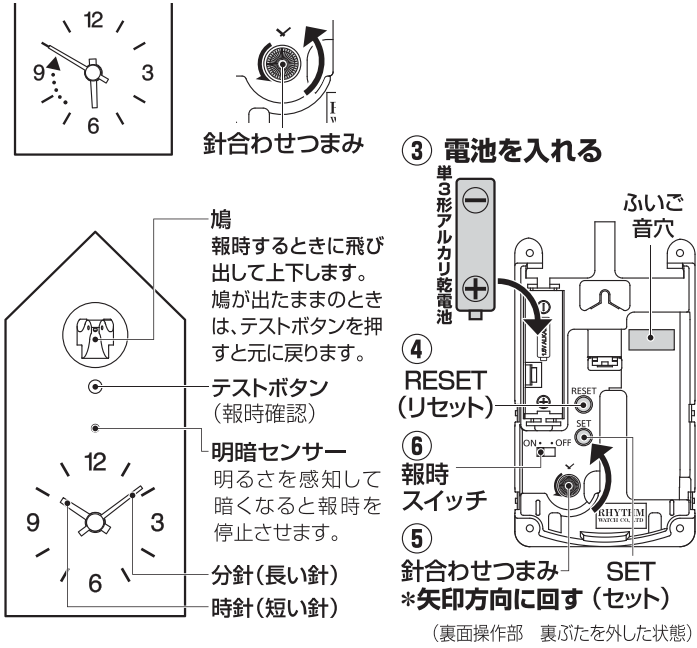
- ⚠ 注意 ❶ 時計、分針、鳩に触れない
- ❶ 禁止 時間違い、破損、故障の原因になります。

裏ぶたの取り扱い

- 裏ぶたの丸穴に指を掛けて取り扱ってください。
- ① 取り外す
- 裏ぶたを黒矢印のように上に持ち上げ、下部を手前に引いて下方に移動する。
- ⑦ 取り付ける
- 裏ぶたを白矢印のように斜めにして、上部を先に入れ、裏ぶたを下部の溝に入れてください。

裏ぶたの丸穴が図のように、ふいごの音穴位置になるように取り付けてください。正しく取り付けないと音が小さくなります。

② 針合わせつまみを矢印方向に回して5時50分に合わせる



⚠ 注意 電池の交換について

- ❶ 電池からの液漏れにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池からの液漏れや破裂を防ぐために、次のことをお守りください。

- 時計が止まった、音が鳴らなくなったときは、新しい電池に交換するか、電池を取り出す。
- 動いていても1年に1回定期的に交換する。

電池を交換したときには、「ご使用手順」を参考にして表示時刻と報時を合わせてください。

■電池の種類について

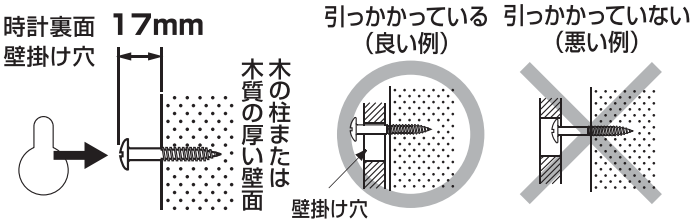
- 一般に充電式の電池は、電圧が低いので使用しないでください。
- マンガン乾電池はアルカリ乾電池より電池寿命が短くなります。

■電池の寿命について

- 付属の電池は、工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなることがあります。
- 買い置きの電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなることがあります。

木の柱または木質の厚い壁面に掛ける場合

- 付属の壁掛け用木ねじは、木の柱または木質の厚い壁面用です。
- 壁掛け用木ねじを垂直に壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



その他の壁面に掛ける場合

- 石こうボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

正しく報時させるために、必ず手順に従ってください。

Ⅰ ご使用手順

- ① 裏ぶたを取り外す
 - ② 針合わせつまみを矢印方向に回して、5時50分に合わせる
 - ③ 電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて電池を入れる
- 電池を入れると報時を始めます。
- ④ RESET（リセット）を押す
- 誤作動を防ぐために、電池を入れた後は必ず押してください。
 - RESETを押すと“5時”の報時にセットされます。
 - 報時している途中でも押せます。
- ⑤ 針合わせつまみを必ず矢印方向に回して現在時刻に合わせる
- 報時している途中でも時刻を合わせることができます。
- ⑥ 報時スイッチを設定する
- ON 報時する OFF 報時しない *出荷時の設定はOFFです。
- ⑦ 裏ぶたを取り付ける

※電池を入れた直後またはRESETを押すと5回鳴きます。

※暗い所では③～⑤では報時をしません。

※報時スイッチがOFFのときは⑤では報時をしません。

※報時回数は、分針が12の文字（0分）を通過するたびに1回増えます。反時計回りで通過しても増えますので、時刻を合わせるときには、必ず時計回りに回してください。

Ⅱ 報時機能

- 報時スイッチの設定
- ON 毎正時 時刻に対応した数だけ鳴ります。
毎30分 1回鳴ります。
※ 明暗センサーにより暗い所では鳴りません。
- OFF 鳴りません。

○30分の報時について

- ※針合わせつまみを回して30分に合わせても鳴りません。
- ※針合わせつまみを回した場合、30分の報時は表示時刻とずれて鳴ることがあります。時間が経過して、一度正時の報時をすれば正常に戻ります。

○報時の音量について

音量は調節できませんが、裏ぶたを取り外すと大きくなります。

裏ぶたの丸穴をふさぐと音が小さくなります。

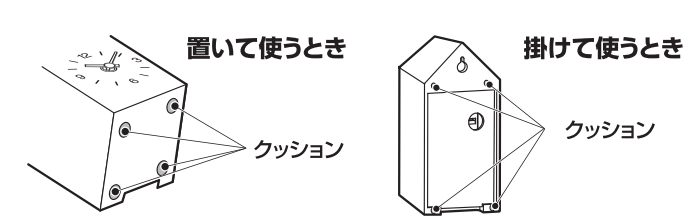
- 報時の確認と修正 ……… テスト、SET（セット）ボタン
- テストボタンを押すと表示時刻に対応した数だけ鳴ります。たとえば、10時9分を指しているときは10回鳴ります。
- 報時回数が正しくないときには、
- SET（セット）ボタンで報時回数を修正してください。
- SETボタンを1回押すと報時回数が1回増えます。
 - 12回のときに押すと1回に戻ります。
- または、上記①～⑦に従って時刻を合わせ直してください。

時刻の進み遅れの修正

針合わせつまみを必ず矢印方向に回して時刻を修正してください。

Ⅲ 設置について

- 傾けた状態で報時させると正常に動きません。
- 置いてご使用になるときは底部、掛けてご使用になるときは裏面の4ヵ所に付属のクッションを貼ってください。



- ⚠ 設置 転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に置いてください。

- ⚠ 掛 掛けかたが不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け穴に掛け具（壁掛け用木ねじ）がしっかり掛かっていることを確認してください。
- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。

Cuckoo Clock (White/Grey)

Instructions for Use

- Thank you for purchasing this product.
- Please read this sheet before use
- Please keep this sheet in a safe place for future reference.

Included	
AA size alkaline dry battery	(1)
Wall-mounting screw	(1)
Cushions	(4)
Instructions for Use (this sheet)	(1)

Instructions for Use serial number 4ZH617AZ-1 (Y1208)

Safety advice Please read and strictly follow these instructions.

Safety symbols

- ⊘ indicates prohibited (actions that must not be carried out).
- ⚠ indicates actions that must be carried out without fail.

⚠

Warning

Content carries the possibility of causing death or serious injury.

⚠

Compulsory

In order to prevent accidents caused by accidental ingestion, please do not put small parts or batteries within the reach of small children.

Should the product be swallowed please immediately seek medical treatment from a doctor.

⊘

Prohibited

In order to avoid battery liquid leakage, overheating, or bursting, following must be observed:

- Do not short circuit the battery.
- Do not recharge the battery.
- Do not damage or disassemble the battery,
- Do not heat the battery or put it in a flame.

⊘

If liquid is leaking from the battery do not touch it with bare hands.

- In the case that liquid leaking from the battery enters the eyes or touches the skin, immediately flush with water and please see a doctor for medical treatment. If it gets on your clothes, immediately rinse with water. Alkaline batteries can increase the risks of severe damages such as inflammation and blindness.
- Remove the battery with rubber gloves. Thoroughly wipe the liquid off using a cloth or paper.



Concerning maintenance


- When the product is very dirty, wipe off a little at a time with a soft cloth wet with synthetic detergent diluted in water or soapy water and after that lightly wipe dry.
- Please do not use benzine, thinner, alcohol or any kind of spray cleaner to clean a soiled case, for example.
- When you have mounted the clock, please clean it regularly because the clock and the wall may become dirty due to static electricity.

Disposal of clock batteries

- Please follow your local regulations.
- Please dispose of the clock and the battery separately.


WARNING! This product is covered by the Waste Electrical and Electronic Equipment (WEEE) directive. It should not be discarded with normal household waste but taken to your local collection centre for recycling.


 **Batterien dürfen nicht in den Hausmüll!**


Als Verbraucher sind Sie gesetzlich verpflichtet gebrauchte oder ausgelaufene Batterien zurückzugeben. Sie können Ihre alten Batterien bei den öffentlichen Sammelstellen, in Ihrer Stadt oder überall dort abgeben, wo Batterien der betreffenden Art verkauft werden, und speziell gekennzeichnete Sammelbehälter aufgestellt sind. Bei Verschrottung des Gerätes sind die Batterien zu entnehmen und müssen ebenfalls bei Sammelstellen abgegeben werden.

Hinweis:Diese Zeichen finden Sie auf schadstoffhaltigen Batterien:
Pb Pb = Batterie enthält Blei
Cd Cd = Batterie enthält Cadmium
Hg Hg = Batterie enthält Quecksilber



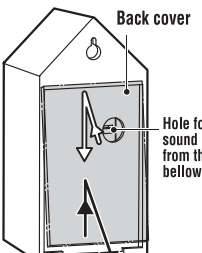
The illustrations are for use as operating instructions and may differ from the actual product.

 **Caution**

 **Do not touch the hour hand, minute hand or cuckoo.**

⊘ This can cause the time to be incorrect, damage or failure.

How to handle the back cover



Back cover

Hole for sound from the bellows

Please handle the back cover by putting your finger in the round hole.

① Removing

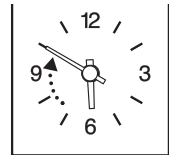
Lift the back cover up in the directions of black arrows, and then pull down the lower part towards you.


⑦ Attaching

Tilt the back cover. Insert the upper part of the cover in the directions of white arrows, and put lower part of the cover in the groove at the bottom.

Make sure that finger hole aligns properly with the bellows sound hole. Otherwise, chime's volume will be low.

② Turn the knob to set the hands in the direction of the arrow and set the time at 5:50.





Knob to set the hands

③ Insert the battery.

AA size dry alkaline battery

④ Reset.

⑥ Chime switch

⑤ Knob to set the hands
* Turn in the direction of the arrow.
(Showing the operations in the back with the back cover removed)

Cuckoo
When the clock chimes it pops out and goes up and down.
When the cuckoo stays out and does not go back in press the test button to return it.

Test button (chime check)

Light sensor
It detects the amount of light and silences the chime in the dark.

Minute hand (long hand)
Hour hand (short hand)

Hole for sound from the bellows

Set

Caution Changing the batteries

⚠

Compulsory

Repairing clocks and furniture due to battery fluid leakage may cost you a fortune. In order to avoid battery liquid leakage or bursting, following must be observed.


- If the clock stops and no sound comes from the chime, either replace the battery with a new one or remove the battery.
- Even when the clock is still working change the battery regularly once per year.

When you are changing the battery please refer to the “Steps for Use” to set the time and time signal .

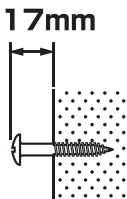
- **Types of battery**
- Please do not use rechargeable batteries as generally the voltage is too low.
- Dry manganese batteries have a shorter life compared to dry alkaline batteries
- **Life of the battery**
- The factory-loaded battery life may be shorter than the specification.
- The life of the battery may be shorter than in the product specifications depending on the conditions of usage, such as temperature.
- In the case of using batteries that are not used for a while after being purchased, the life of the battery may be shorter according to the storage conditions or the “recommended use by date” indicated on the dry battery.

In the case of mounting on a wooden pillar or thick wooden wall surface

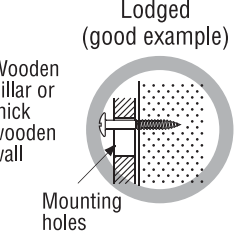
- The enclosed wooden screw for wall mounting is for wooden pillar and thick wooden wall.
- Screw the wall-mounting wooden screw firmly at a right angle into the surface of the wall and fasten.



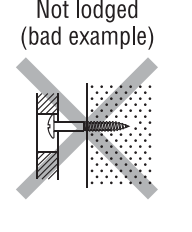
Back of the clock



17mm



Lodged (good example)



Not lodged (bad example)

Wooden pillar or thick wooden wall

Mounting holes

In the case of mounting the clock on other wall surfaces

- When mounting the clock on other wall surfaces, such as plasterboard walls or concrete, please use appropriate tools sold commercially that are suitable for the wall materials and structure and the weight of the clock. **For this purpose, do not use sticky tape or suckers because there is the danger that the clock may fall down.**

Make sure that you definitely follow these steps to correctly set the chime.

1 Steps for Use

- ① Remove the back cover.
- ② Turn the knob to set the hands in the direction of the arrow and set the time at 5:50.
- ③ Insert the battery after aligning it with the + and – marks in the holder.
The chime will start when you insert the battery.
- ④ Press RESET.
 - In order to prevent malfunction always be sure to press this button after inserting the battery.
 - When you press RESET the chime is set for 5 o'clock.
 - It is possible to press this button even during the chime.
- ⑤ Turn the knob to set the hands in the direction of the arrow ONLY and set the present time.
 - It is possible to set the time even during the chime.
- ⑥ Set the chime switch.
ON The chime will ring OFF The chime will not ring * When the product is shipped the chime is set for OFF
- ⑦ Attach the back cover.

- * The cuckoo calls 5 times directly after inserting the battery or when pressing the RESET button.
- * In dark locations the chime will not ring in steps ③–⑤.
- * When the chime switch is set for OFF the chime will not ring in step ⑤.
- * The number of times the clock will chime can be increased once each time the minute hand passes the number 12 (0 minutes.) As it can be increased even if the hand is moved in an anti-clockwise direction, please be sure to turn the hand in a clockwise direction when setting the time.

The chime function

⊘

Setting the chime switch

ON On the hour : the number of times the cuckoo calls corresponds to the number of hours in the time.
On the half-hour: the cuckoo calls once.
* Due to the light sensor the chime does not ring in dark locations.

OFF The chime does not ring.

⊘

The half-hour chime

* Even if the hands are set at the half hour as explained in ⑤, the chime will not ring.
* When the hands were set, the half-hour chime may not ring on time. However, after the hour strikes, it will resume normal.

⊘

The volume of the chime

The volume cannot be adjusted but if you remove the back cover the volume will become louder. If you block the round hole in the back cover the sound of the chime will become quieter.

⊘


Confirmation and alteration of chime...TEST and SET buttons

If you press the TEST button then the chime will only ring for the number of times corresponding to the time displayed.
For example, if the time is indicated at 10:09 then the chime will ring (the cuckoo will call) 10 times.

When the number of chimes is incorrect, Reset the SET button with the correct number of chimes.

- If you press the SET button once, the number of chimes will increase by one.
- When it reaches 12 times it will return to one time.

Or correct the clock by following the procedure in steps ①–⑦ above.



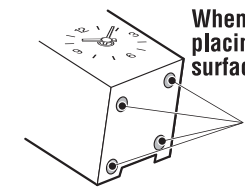
12
3
6
9

To correct the time if it is too fast or too slow.

Please turn the knob to set the hands in the direction of the arrow ONLY and set the correct time.

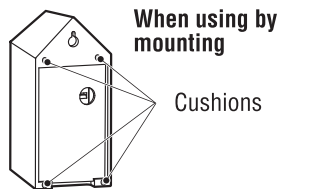
2 Installation of the clock

If the clock is in a tilted position the chime will not work properly. Please attach the cushions included with the product to the four places on the bottom of the clock (if it is to be used by placing on a surface) or to the four places on the back of the clock (if it is to be used by mounting.)




When using by placing on a surface

Cushions



When using by mounting

Cushions



Placing on a surface

In order to prevent the clock from falling or coming off, please place it in a horizontal and steady place with little vibration.



Mounting

 **Caution**

If the clock is not properly mounted, there is the danger that it will fall off.

- When you have mounted the clock, lightly move it up and down and to the right and left and check whether the mounting fitting (wooden mounting screw) is securely fitted into the wall mounting hole.
- Please mount it perpendicularly. If it is tilted there is the danger that it will come off the mounting fitting.
- Please install the clock in a location that is not affected by vibrations from doors opening and closing.
- If you use your own mounting hunger, please choose a product that can be securely fitted into wall mounting holes.